

2023 年度事業報告

特定非営利活動法人兵庫障害者センター

1. 事業の成果

今年度事務所が移転したことにより、身近に相談できる場所として利用されるようになりました。障害をもつ多くの人たちの支えとなる無料相談は、第1土曜日の定例相談日として実施しています。スタッフは、弁護士7名が輪番で体制を組み、社会保険労務士2名が毎回出席してくださるなどそれぞれが専門としている分野で非常に充実しています。相談には対面で丁寧に対応しました。また、平日には来所により相談をされる方もあったり、電話による相談受けているので、患者・家族の心のよりどころとなっています。

「権利条約を生活に活かす」では、長年その道で培ってきた内容の学習会として、多くの方の参加があって充実したものとなりました。「災害と障害者のつどい」では、「自治体アンケート」を実施しています。県内自治体の協力もあり、結果をフィードバックすることで、自治体での取り組みに活かされていることを実感しています。

障害者団体の活動を支援する場所としての事務所・会議室の活用も成果があり、団体間の情報交換の場として役立っています

2. 特定非営利活動に関する事業

(1)医療・福祉・教育・生活など暮らしに関する相談助言と支援事業

障害者と家族のために相談を受ける日を、毎月第2土曜日に定例として開催した

また、電話による相談については、その都度個別に対応している。緊急の相談については、担当者に連絡の上個別に相談を受けた。

なお、事務所の移転により、平日に来所による相談、電話による相談が増えています。

(2)医療・福祉・教育・生活など暮らしに関する調査・研究と情報提供、及び各種つどいの開催

1 令和5年度「権利条約を生活に活かす」学習会 オンライン併用

① 日 時 12月2日(土)13:30~16:00

会 場 神戸市総合福祉センター A,B,C

参加者 会場 一般 104名、障害者 19名

講師1 藤原久美子氏(DPI 女性障害者ネットワーク)

・障害のある女性への複合差別 ・ジェンダー不平等な社会

講師2 藤原精吾氏(優生保護法被害者兵庫弁護団団長)

・優生裁判の問いかけるもの ・障害者の人権裁判にかかわってきて

講師3 藤井克徳氏(NPO 法人日本障害者協議会代表、きょうされん専務理事)

・障害児の教育権保障 ・障害のある人の働く場をつくる ・社会の発展と優生思想

○パネルディスカッション「障害者権利条約が社会に問いかけること」

① 女性差別、ジェンダー不平等な社会をどう見るか、どう変えるのか？

② 優生保護法裁判 は何を社会に問いかけているか？

③ 障害者の教育権保障の歩みとこれからの課題は。

④ 障害者の「はたらく」とは、その権利を保障する社会を。

⑤ 権利条約に関する国連の総括所見が日本社会に問いかけていること、どう社会を変えていくか？

2. 「藤原精吾さんへの感謝のつどい」を開いた

法人設立以来理事長を務めてくださった藤原精吾さんへの感謝の集いを開催した。

・日時 2024年12月2日(土) 17:30~18:30

・会場 はあとす 参加者 22名

日 時	相談者	M 如	対応者
2023年6月10日	障害者と家族 2件	障害年金の受給、相続の問題	弁護士、社労士
2023年7月8日	障害者と家族 1件	就労のこと	弁護士、社労士他
2023年8月12日	障害者・家族 2件	相続の問題、年金	弁護士、社労士他
2023年9月9日	障害者と家族 2件	年金・暮らし、相続	弁護士、社労士他
2023年10月14日	障害者と家族 4件	年金・暮らし、不動産管理、成年後見、相続	弁護士、社労士他
2023年11月11日	障害者と家族 5件	相続、暮らし、医療、年金と暮らし、生活保護	弁護士、社労士他
2023年12月9日	障害者と家族 4件	医療、年金と暮らし、住まい、相続	弁護士、社労士他
2024年1月13日	障害者と家族 4件	年金のこと、すまい、相続、セクハラ	弁護士、社労士他
2024年2月10日	障害者と家族 1件	医療費のこと	弁護士、社労士他
2024年3月9日	障害者と家族		

3. ひょうご安全の日推進事業

- ・ 日 時 2024 年1月 28 日(日)13:00～16:00
- ・ 会 場 あすてっぶ KOBE セミナー1.2
- ・ 参加者 会場 45 名 オンライン 19 名、
スタッフ 20 名(手話、要約筆記、ジークロス)

災害時に避難するためには、何が問題でどうすれば安心して避難できるか。要 配
慮者となる人のニーズを知り、いのちを守る体制づくりについて何がネックになってい
るのか意見交換した。

講 演 「障害者の防災対策とまちづくり」

長野保健医療大学 特任教授 北村 弥生氏

「障害者は、準備をするからこそ、率先避難者になり、地域の防災資源になれる」と
いう話

報 告 「兵庫県下 41 市町自治体アンケート報告」

名古屋大学減災連携研究センター 特任准教授 木作 尚子氏

人と防災未来センター 震災資料専門員 劉 永恩氏

県下 41 自治体の内、36 自治体からの回答(4自治体の回答は集約後、1 自治体は
回答拒否)があり、集約途中の報告になった。

困りごと対談

「やる気・元気がでて、みんなが助かる防災のまちづくり

ー わかりにくいニーズをみえる化するために ー」

コーディネーター 神戸大学大学院研究員 大西 一嘉氏

発言者 長野保健医療大学 北村 弥生氏

茨木市福祉部障害福祉課 認定給付 2

グループ グループ長 刈込 裕 氏

ぼこあぼこ 代表 加納 郁久氏

眼の会 代表(防災士) 榊原 道真氏

防災は日常のこととして考え、特別なこととしないことが重要。『毎日が防災』というよう
に思うこと、特別なこととしてやろうとすると非常に大変なこととして考えがちになる。向
こう三軒両隣で訓練をやる気持ちで、いつでもできることを取り入れながら、『できること
をやる』ということにするとよい。

4. 優性保護裁判支援の取り組み

- ① 冊子「国から子どもを作ってはいけないと言われた人たち」の配布
- ② 最高裁あて「公正な判決を求める」署名活動の取り組み
- ③ 5 月 29 日最高裁の大法廷にて審理の予定
- ④ 優生裁判の社会的意義、手の届く範囲の取り組みとして多くの人に支援を呼びかけ
た。

(3) 障害者団体の共同事務所としての運営等の事業

- ① 事務所の移転により、団体間の連携がとれるようになった。
- ② 会議室は学習会や交流の場として活用された

3. 会議報告

1通常総会の開催

1. 開催日時 令和5年(2023年)5月15日(月)17時30分～18時35分
2. 開催場所 神戸市総合福祉センター 第2会議室 神戸市中央区橘通 3 丁目 4-1

3. 正会員総数 個人 18名 団体 9
4. 出席者数 個人 17 名、(うち委任状出席者数 5名) 団体 8
5. 議事 令和4年度事業報告、会計報告、監査報告、令和5年度事業計画都予算の承認
および定款変更、役員変更について承認を得た

2 理事会の開催

- 第1回理事会 2023年4月14日(金)19:00~21:15
理事9名(委任状2名) 幹事 1名出席
- 第2回理事会 2023年年5月2日(火)17:00~19:15
理事9名(委任状1名) 幹事 2名出席
- 第3回理事会 2023年5月15日(月) 16:30~19:30
理事9名、監事2名出席
- 第4回理事会 2023年6月5日(月) 17:15~19:15
理事 8名 監事 2名出席
- 第5回理事会 2023年8月8日(火) 18:30~19:50
理事 6名、監事 1名出席
- 第6回理事会 2023年9月4日(月) 17:30~19:55
理事9名(委任状 2名) 監事1名出席
- 第7回理事会 2023年10月23日(月)17:30~19:00
理事 9名(委任状1名)監事1名出席
- 第8回理事会 2023年11月24日(金)18:00=19:35
理事9名(委任状1名)監事1名出席
- 第9回理事会 2024年1月15日(月) 17:00~18:35
理事9名(委任状1名) 患者2名出席
- 第10回理事会 2024年2月26日(月)17:00~18:35
理事9名(委任状1名)監事 2名出席

3.事務局体制

①事務局長;井上 義治

事務局スタッフ;会計 木村 宏美 庶務 中尾 暁子

②ミーティング

毎週火曜日 10 時から 1 時間程度 1週間の予定等打合せ

③ 会員

正会員 団体 9団体 個人 17 名

賛助会員 個人 13 名

19：00～20：00出席者5名（委任状3名）

第3回理事会2020年5月16日（日）

10：00～11:20出席者8名（委任状2名）

第4回理事会2020年12月19日（金）

19：00～20：35出席者5名（委任状1名）

第5回理事会2021年2月5日（金）ZOOM

19：00～19：56出席者7名（委任状1名）

第6回理事会2021年3月22日（月）ZOOM

19：00～20：30出席者8名（委任状1名）

以上